

【医療情報】ベロオリゾンチ

市内では6、7月の時期に特段流行している感染症等はありませんが、市外に旅行される場合はコレラ、デング熱、破傷風、黄熱病、及びマラリア、フィラリア等の風土病に気をつける必要があります（各都市の医療事情をご参照ください）。飲料水は、場所によっては細菌による汚染もあること、また水の硬度も違うことから水道水は避け、ミネラルウォーターを飲用するのが一般的です。ワールドカップ開催中はベロオリゾンチの冬期にあたりますが、日によっては気温が30度に達する日もあるため、熱中症や脱水症状（特に乳幼児）に注意してください。予防接種について、同市では黄熱病対策は必要ありませんが、破傷風は多く発生しており、死亡することもあるので、破傷風、A型肝炎、B型肝炎、狂犬病等の予防接種しておくことが推奨されます。（厚生労働省検疫所 FORTH：<http://www.forth.go.jp/news/2013/12101510.html>）。

体調が悪くなり、医療機関を受診する必要がある場合は、以下の情報をご参照ください。医療費は医師によって様々ですが、設備の整った私立病院では診察料は1回100～200米ドル相当かかります。

■救急電話番号：193

救急車を呼んだ場合、公立総合病院に搬送されます。治療費は無料ですが、医療設備や衛生面で不十分な場合があるので、狂犬や毒蛇に噛まれたりサソリに刺されたりしてワクチン接種を要するような場合を除いては、以下に記載する救急対応のある私立総合病院の受診をお勧めします。

■救急対応のある総合病院（英語可）

- ・ Hospital Biocor（総合病院）

Avenida Alameda da Serra, 217, Vila da Serra

TEL: +55-31-3289-5256

- ・ Hospital Felício Rocho（総合病院）

Avenida do Contorno, 9530, Barro Preto

TEL: +55-31-3514-7000 TEL: +55-31-3335-0131

- ・ Hospital Mater Dei（総合病院）

Rua Gonçalves Dias, 2700, Barro Preto TEL: +51-31-3339-9000